



1月11日に新年のつどいがあり『おもちつき』のスケッチブックシアターを見たり、おせち料理の由来や食べ物の名前を聞き、みんなで重箱にパネルの食べ物を詰めました。かまぼこ・えび・黒豆・伊達巻・いくらなどを詰めはじめると「これたべた〜」「おいしかった!」と嬉しそうな子ども達。重箱の中はいっぱいになり、おせち料理の出来上がりです。そして、その日の給食には、黒豆・紅白なます・かまぼこ・いもきんとんなどがあり、おせち料理を味わいました。給食では、行事食やご当地メニューなど、さまざまなメニューが取り入れられており、楽しみながら食べる子ども達です。2歳児は箸を使って、頑張っている様子です。これからも食育に取り組んでいきます。

### 〜お正月遊び〜

新年がはじまり、お正月ならではの遊びをしています。福笑いでは「これ、どこかな?」「こっちな」と言いながらペタン。羽根つきやこま回しも大喜びの子ども達。かるた取りでは、動物の絵を、真剣な表情でさがしていました。ビニール袋にシールを貼って作った凧は、駅前広場であげました。風が吹くと「きゃあーとんでる〜」と言いながら力いっぱい走っていました。



### 〜鬼の面作り〜

2月3日の節分に向け、鬼の面を作りました。2歳児はちぎり紙をして、鬼の毛を貼り、仮面に模様を描きました。1歳児は袋に、絵具で好きな色を塗り、毛糸で鬼の毛を貼り、眉毛や目、口を貼って出来上がり。0歳児は、鬼の毛を花紙で貼り、角はパステルクレヨンで自由に描きました。いろいろな色の鬼が出来上がり「おにはそと〜ふくはうち〜」と元気よく豆まきの練習をしています。



### 〜ゆき、ふってきた!〜

キッズの窓から外を見ると雪が舞っており「せんせい、ゆきふってる!」「つもるかな?」「ゆきだるまつくる〜」と大興奮の子ども達。しばらくみんなで外を見つめ、雪がやむと残念そうにしていました。冬本番になり、これからも雪が降ったり積もったりすることを楽しみにしています。雪や氷などにも触れて、自然現象を楽しんでいきます。

